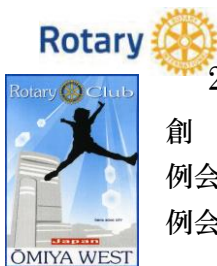


ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2022-23 年度 大宮西ロータリークラブ 週報

創 立：1963年 3 月22日

例会場：パレスホテル大宮

例会日：月曜日 12:30～13:30

会 長 小沢 孝

幹 事 榎本 貞寿

クラブ会報委員会 小岩 淳一

第2753例会

発行日



イマジン
ロータリー

2022/11/07

2022/11/21

会 長 挨 拶



会長 小沢 孝

皆さん、こんにちは！ 今月はロータリー財団月間です。のちほど「ロータリーの友」の解説をお聞きしましょう。

先週は、埼玉栄高等学校インターアクトクラブとの合同例会でした。皆さんご参加くださり、ありがとうございました。インターアクトクラ

ブ結成 40 周年と当クラブ 60 周年に、ふさわしい例会となりました。

さて、今日は子どもの記憶と教育について、お話しいたします。

1 つめ、横断歩道で渡ろうとしている人が待っていたら車を止めて横断させますよね。47 都道府県で調査をしたところ、一番多く停車したのは長野県だったそうです。幼少期に横断歩道の渡り方で「手を上げて渡って、運転手さんに一礼する」と学んでいるのだとか。その幼少期の教育が、結果的に大切だったのだと思うのです。2 つめは知人のお話。見沼区の土呂中学校で、子どもやボランティアと植木の苗を植えたことがあったそうです。最近、わかったことですが、当時参加した子どもが大人になって「あれがきっかけで緑や自然に興味を持って好きになった」と話してくれたのだそうです。いずれも、幼少期の経験と記憶が教育として備わって、人間形成にも繋がったのではないのでしょうか。

10 月 8 日の秋葉の森総合公園での合同奉仕事業において、子ども達が“自然を体で感じた”ことで、自然や環境を大切に考える大人になってくれたら、我々の行動・アクションが、本当に良かったと振り返れます。そして皆さん、地区大会への参加をお願いいたします。その奉仕活動の

発表を見に行きましょう。

子どもと向き合う奉仕っていいですね。今年はさたとえば学園小学校の「教育の奉仕」や秋葉の森総合公園での自然教育など、前半はそのような奉仕をしてきました。

まずは好奇心！ そして奉仕へ！ 行動いたしましょう。

ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

竹内 雅人 会員



お客様紹介・米山記念奨学生紹介

■ 2022 学年度米山記念奨学生

グエンティガンさん

ご紹介：会長エレクト

藤嶋 剛史



幹 事 報 告



幹事 榎本 貞寿

①11/7（月）、本日例会前に理事役員会が開催され、9 月の例会及び事業報告、並びに 12 月の例会計画について承認されましたことをご報告いたします。

12 月第一例会のイニシェーションスピーチと来年 2 月第三例会が入れ替わり、

会員フォーラムとして行いますので宜しくお願い致します。

②今週 11/12（土）13（日）は地区大会となります。全会員が登録となっております。理事、役員、地区出向者の方は、両日ご参加ください。大宮西ロータリークラブとして昨年度のロータリー賞・ガバナー賞の 2 つを受賞しましたので、福田パスト会長が登壇します。

60 周年 新たな奉仕活動へ ～すべては好奇心から始めよう～

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4 階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com

HP: <http://rc-omiya-west.com/>

